



地域ぐるみの共同活動による担い手育成の後押し

都市的地域

おしおつじまち しげんほぜんかい

かがし

小塩辻町資源保全会（石川県加賀市）

- 本地域は、加賀市北部に位置し、丘陵地と平地が混在した複雑な地形を活用した農業が営まれているが、農業者の高齢化や施設の老朽化等による耕作放棄地の発生や施設管理の負担増が課題であった。
- 本制度により、地域ぐるみで、農地の保全管理や施設の維持管理や清掃活動を実施。
- 病害虫の発生が防止され、担い手の負担が軽減するとともに施設の維持管理費が低減。清掃活動等を通じて、施設の維持管理等に対する地域全体の意識が向上。「生産組合のみの活動」から「町全体での活動」へと発展し、担い手の育成を後押ししている。

【地区概要】

- ・取組面積 61ha（田39ha、畑22ha）
- ・資源量
開水路8.4km、パイプライン1.5km、
農道10.2km、ため池4ヶ所
- ・主な構成員
生産組合、町内会、壮年団、
婦人会等
- ・交付金 約2.5百万円（H29）
〔 農地維持支払
資源向上支払（共同） 〕

活動開始前の状況や課題

- 本地域は、加賀市北部に位置し、丘陵地と平地が混在した複雑な地形を活用して稲作、畑作、果樹園等が営まれているが、農業者の高齢化や減少等により、耕作放棄地の発生が懸念。
- 農業用施設は造成後45年以上が経過し、施設の老朽化による水路の漏水や泥の堆積が進行。維持管理の負担が増加し、農業者のみによる施設管理が困難となった。



取組開始時の風景

取組内容

- 耕作放棄地化のおそれがある農地に対しては、地域ぐるみで草刈等の保全管理活動を実施し、耕作放棄地の発生を防止。
- 老朽化した施設に対しては、点検機能診断を定期的実施し、きめ細かな草刈や水路の泥上げ、施設の補修等の維持管理を非農業者とともに実施。また、災害時の見回り等により、施設の損傷等の早期発見に努めている。
- 非農業者も含めた地域ぐるみの清掃活動を実施。



路面の維持 地域ぐるみの清掃活動

取組の効果

- 耕作放棄地の発生防止の草刈等によるカメムシ等の害虫発生防止や、施設のきめ細やかな維持管理による担い手の負担軽減、施設の維持管理費の低減。

【費用 H24年:3百万円 ⇒ H27年:2.2百万円】

- 地域住民が自ら地域の清掃活動や施設管理に取り組むことで、施設の保全や課題解決に向けた意識が地域全体で向上。

【参加者数 H24年:80人 ⇒ H27年:120人】

- 「生産組合のみの活動」から「町全体での活動」へと発展したことにより、管理の行き届いた圃場が維持され、担い手の育成を後押ししている。

【担い手の数 H24年:10人 ⇒ H27年:14人】